

# キャンプファイヤー

大自然に囲まれた厳粛な雰囲気の中で聖なる火を迎え、燃え上がる炎を囲みながら友情を育てる。  
また、企画・運営を通じて、協力・協働の大切さを学ぶこともできる。

○時期…通年（10月下旬～4月上旬に実施する場合は要事前相談）

○所要時間…1時間以上

○活動時間…9：00～21：30

○対象…小学校低学年以上

○実施場所…A 営火場、B 営火場、キャンプ場

○指導…職員の指導なし

○団体が用意するもの

薪（購入）・CD・軍手（火を扱う人）  
トーチ棒に入れる布きれ・着火道具

○自然の家が用意するもの

トーチ棒・点火用灯油・バケツ・放送室かぎ、  
マイク

資料「キャンプファイヤー」「まきを組もう」

○服装

気温に応じた服装（化学繊維は避ける）

○活動手順

【活動前】

- ・事務室から点火用灯油、バケツ、放送室かぎ、マイク、資料を受け取る。
- ・キャンプファイヤーの薪を組み立てる。



薪は、薪置き場から活動場所まで運んでください。  
（別紙「薪置き場について」参照）

【活動時】

1. 集合場所に集まる。
2. キャンプファイヤーを開始する。
  - ・トーチ棒は放送室の中にあるものを使用する。



3. 終了後、片付けと火の後始末をする。

- ・事務室で受け取った道具は事務室に返却する。
- ・火が消えるまで引率者が見守る。
- ・薪は燃やしきるか、燃えている場合は水や雪で消火し、残炭置き場に捨てる（翌朝でもよい。）